

2024年5月7日

報道関係者各位

ニュースダイジェスト社
愛知県機械工具商業協同組合

**産業用ロボット・自動化システムの専門展「ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2024」
事前来場登録とセミナー聴講予約の受け付けを本日開始**

ニュースダイジェスト社（名古屋市千種区、代表取締役社長・樋口八郎）と愛知県機械工具商業協同組合（理事長・水谷隆彦）は2024年5月7日、産業用ロボットと自動化システムの専門展「ROBOT TECHNOLOGY JAPAN（ロボットテクノロジージャパン、RTJ）2024」の事前来場登録の受け付けを開始しました。RTJ2024は今年7月4日（木）～7月6日（土）に愛知県常滑市のAichi Sky Expo（愛知県国際展示場、アイチ・スカイ・エキスポ）で開かれます。事前来場登録をすると、入場料金（通常1000円）が無料になります。公式ウェブサイト（<https://robot-technology.jp/>）で受け付けております。

同日に、会場内の主催者ステージで開催するセミナーの聴講予約の受け付けも開始しました。

会期初日の7月4日（木）は「ロボットが現場を変える」と題した2つの基調講演を企画。製造や物流の現場の将来像について、業界のフロントランナーが語ります。

2日目の7月5日（金）には、愛知県が主催する「WRS2025 開催記念シンポジウム」と、日本ロボットシステムインテグレータ協会が主催する「SIer's Day in 中部（愛知）」を開きます。

※「SIer's Day in 中部（愛知）」への参加申し込みは日本ロボットシステムインテグレータ協会の特設サイト<<https://www.jarsia.com/SI/188.php>>から

3日目の7月6日（土）には「ロボットでこんなことも！最新活用法」と題し、航空機メーカーのボーイングや、エンジニア育成に取り組む次世代ロボットエンジニア支援機構での活用事例を紹介します。

各セミナーとも無料で定員は300人。事前登録制で申し込みは先着順です。

【RTJ2024 とは】

RTJ2024は産業用ロボットと自動化システムの専門展。出展者は242社・団体で、1315小間（5月1日現在）の規模を予定しております。産業用ロボットや自動化システムの展示会としては、西暦の奇数年に東京で開かれる国際ロボット展（iREX）に次ぐ国内で2番目の規模です。

ロボットメーカーはもちろん、ロボットハンドやセンサーなどの周辺機器、無人搬送車（AGV／AMR）、計測システムなど、自動化に関わる幅広い分野の企業が出展します。

また、ロボットの現場への設置やシステム構築を担うシステムインテグレーター（SIer、エスアイアー）が集まる「SIerゾーン」を用意しました。同ゾーンでは、実践的で現場の用途に近い「ロボットの使い方」の展示が見込まれ、より具体的な導入イメージを描ける場になるでしょう。

それだけでなく、工作機械をはじめとした大手産業機械メーカーなども多数出展しており、産業機械や機器と産業用ロボットが連携した実用的な自動化システムの展示も注目です。

【セミナー概要】

●7月4日（木）

基調講演「ロボットが現場を変える」

講演 1

時間：13:00～14:00

登壇者：安川電機 上席執行役員 中国統括 ロボット事業部長 岡久 学 氏

「安川電機が考える未来工場 ～進化する姿～」

講演 2

時間：14:30～15:30

登壇者：Mujin CEO 兼共同創業者 滝野一征 氏

「ソフトウェア次第で自動化設備能力が数倍変わる時代到来

知能統合プラットフォームが実現した次世代 DX 工場／倉庫」

●7月5日（金）

①ロボットと AI によるモノづくりの未来（WRS2025 開催記念シンポジウム）

時間：10:00～12:30

主催：愛知県

②「Sler's Day in 中部（愛知）」

時間：13:30～16:30

主催：日本ロボットシステムインテグレータ協会

※申し込みは同協会の特設サイト<<https://www.jarsia.com/SI/188.php>>から

●7月6日（土）

特別セミナー「ロボットでこんなことも！最新活用法」

講演 1

時間：10:30～11:15

登壇者：ボーイングジャパン 先端技術・ロボティクスエンジニア ハテム・アブデルハミード 氏

「狭小スペースにおける作業自動化への挑戦」

講演 2

時間：11:30～12:15

登壇者：次世代ロボットエンジニア支援機構 代表理事 川節拓実 氏

「地域のエンジニアが地域の子どもたちを育成する次世代エンジニア育成プログラム」

●開催場所：会場内 C ホール「主催者ステージ」

●聴講料金：無料

●申し込み方法：公式ウェブサイト (<https://robot-technology.jp>) セミナーページから受け付け

●定員：各セミナーとも 300 人（先着順）

【ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2024 開催概要】

- 名 称 : ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2024
(ロボットテクノロジージャパン 2024、略称 RTJ2024)
- 会 場 : Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)
- 開催期間 : 2024年7月4日(木)～7月6日(土)の3日間
- 開催時間 : 10:00～17:00 (最終日は16:00まで)
- 主 催 : ニュースダイジェスト社
- 共 催 : 愛知県機械工具商業協同組合
- 対象出展製品 : 垂直多関節・水平多関節・パラレルリンク・直交・協働など各種産業用ロボット、
ガントリーローダー、AGV/AMR、自動倉庫、ソーター、マテハン装置・機器、
ピッキングシステム、その他物流機器、各種ハンド、ロボット構成部品、周辺機器、
各種センサー・制御機器、ソフトウェア、AI・IoT 関連装置およびシステム、ロボ
ット搭載機械・装置、自動化技術提案など
※サービスロボットや介護ロボットなどは対象外です

【ニュースダイジェスト社について】

創業 : 1964 (昭和 39) 年 3 月 設立 : 1968 (昭和 43) 年 5 月

代表者 : 代表取締役社長 樋口 八郎 (ひぐち・はちろう)

資本金 : 2,000 万円

従業員 : 25 人

本社 : 〒464-0075 名古屋市千種区内山 3-5-3

ホームページ : <https://www.news-pub.co.jp>

概要 : 1964 年の創業以来、工作機械の専門誌《月刊生産財マーケティング》を中心に、FA 業界向
けの図書を多数出版。2018 年には産業用ロボットに特化したウェブマガジン「robot digest」
を創刊。また、西暦奇数年の秋には、名古屋市のポートメッセなごや (名古屋市国際展示場)
で国内最大級の工作機械見本市「メカトロテックジャパン (MECT)」を主催する。

【愛知県機械工具商業協同組合について】

設立 : 1949 (昭和 24) 年

代表者 : 理事長 水谷 隆彦 (みずたに・たかひこ=ミズタニ機販 代表取締役社長)

組合員 : 222 社 賛助会員 : 106 社 (2023 年 8 月現在)

所在地 : 〒456-0032 名古屋市熱田区三本松町 16-8

ホームページ : <http://www.aikiko.or.jp>

概要 : 愛知県内に所在する機械工具 (工作機械、産業用ロボット、自動化システム、周辺機器、工具、
測定機器など) 商社の協同組合。情報共有だけでなく、勉強会や若手経営者の育成と交流に力
を入れる。

本件に関する問い合わせ

ニュースダイジェスト社 ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 事務局 担当 : 平野、松川

Tel: 052-732-2455 Fax: 052-732-2457

公式 Web サイト : <https://robot-technology.jp>

e-mail : info@robot-technology.jp

以上